

# とんぐり村の こみ・すく通信

令和元年7月10日発行 第5号  
更別村コミュニティ・スクール委員会

## みんなの学校応援団 の活動を紹介〈その4〉

### 「消防車の絵を描きました」

6月24日。更別小学校の1年生が、図工の時間に消防車の絵を描きに更別消防署を訪れました。天気がよく、気温も高かったため、子どもたちは水筒持参でやってきました。



駐車場にレジャーシートを敷いて、座ったり寝そべったりしながら、画用紙一杯に、ぴかぴかに磨き上げられた消防車「更別1号」を描いていました。

休憩時間には、農村公園の東屋で休んだり、遊具で遊んだりもして、ちょっとした遠足気分。1年生には、とても楽しい時間だったようです。



子どもたちの様子をのぞきにきた水野校長先生は、「消防署も早く協力してくれるので、本当に助かるんだ」と話されていました。

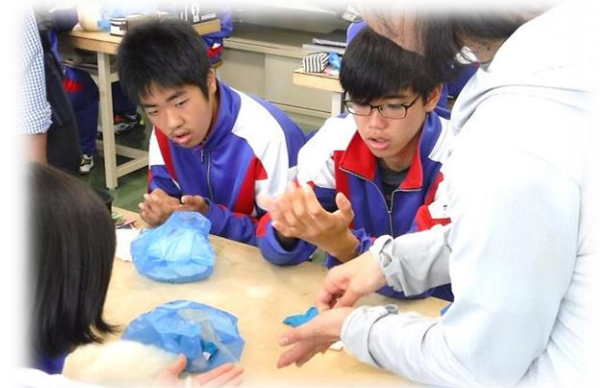
### 「星の子」づくり

6月25日。中央中学校では、子育て支援センターを通じて氏家さん、竹本さんのご協力をいただき、3年生が家庭科の時間に「『星の子』人形づくり」。8時間の製作課程の最初の時間でした。



【手元を大画面で表示する装置を活用】

2011年から続く授業で、9月にはできあがった人形をもって、とんぐり保育園を訪問し、保育学習にも取り組む予定です。



「お人形は自分の分身になります。心を込めて作りましょう」との言葉に、生徒たちは熱心に羊毛を丸めていました。

